

Lesson 10 敵と対戦して ～国を変えた試合～

Part 4

10 その試合を人々の記憶に残るものにするために、スプリングボクスは試合に勝たなければならなかった。前半 40 分が終わったときの得点は 9 対 6 で、南アフリカが優勢だった。しかし、後半でオールブラックスが得点し、通常のプレーは 9 対 9 の同点で終了した。ラグビー・ワールドカップ史上初めて、試合は前後半 10 分ずつの延長戦へともつれこんだ。体力的にも精神的にも選手たちはとても疲れていたが、ピナールはチームメイトに言った。「周りを見てくれ。あの旗が見えるだろう？ あの人たちのために戦おう。おれたちは南アフリカのために、やらなきゃならないんだ。」 試合終了の 6 分前、南アフリカはついにドロップゴールを決め、それが勝利へとつながった。

11 テレビのレポーターが、競技場にいたピナールのもとへやってきてたずねた。「このスタジアムで 6 万 2,000 人のファンに応援される気分はどうでしたか？」

12 ピナールは答えた。「応援してくれたのは 6 万 2,000 人のファンではありません。4,300 万人の南アフリカ国民です。」 スタジアムには古い国旗は 1 つもなかった。みんなが涙を流しながら新しい国旗を振っていた。